

笑顔の花が咲く

人形劇の祭典 **喜之助フエステイバル**

会場のあちらこちらで、たくさんの瞳が輝き、笑顔の花が咲いた、人形劇の祭典「喜之助フエステイバル」。
8月19・20日の2日間、邑久町公民館を主会場に開催され、延べ約1万人が観劇しました。



息を吹き込まれたかのような人形の繊細で、表情豊かな動きが見ものの江戸糸あやつり人形



「わたしたちがあやつりました」と上演後、舞台から降り観客にあいさつする劇人たち



人形劇の世界に引き込まれ、会場は笑顔が満開



日本民話の「かさじぞう」。とても温かな気持ちになります



観客と劇人が触れ合うひとこま



糸あやつり体験コーナーで、鈴木友子さんからあやつり方を教わる子どもたち